

ふるきゃらワールドを多くの皆さんに観てもらいたい、

大河童 小山田錦司

ミュージカル「瓶ヶ森の河童」三越・姫路公演で、ミュージカルカンパニーふるきゃら全力で前に飛び出しました。それは、日本中のふるきゃらファンの皆さんや参加してくれたキャスト、スタッフ、サポーターの皆さんの一つ一つの力がふるきゃらの背中を大きく押したものでした。心より感謝申し上げます。

石塚さんは良く「俺は制作部の下部（しもべ）だからと言ってました。ずいぶん態度のでかい下部でしたが、「俺は作家として能力が優れている訳ではない、制作部が制作部一人一人の目を見て、感じた事柄が確かにあったから作品が書けた。」と。それに石塚さんの時代にこだわる視点と石塚流の愛が加わり、ふるきゃらワールドが創られてきました。

今回の公演を通して、「やっぱりふるきゃら良いなあ！」という声を頂き、もっと多くの皆さんに観てもらいたいなあとか、他の作品も公演してみたいなあとか……やりたい、してみたいの「タイタイ菌」が全身に回って来ています。ふるきゃら病にかかったよという熱烈なファンが大勢出来て来る、そんな感動的な舞台づくり、公演づくりを続けていきます。今後のふるきゃらに、斯うご期待！

